

2026年2月25日

各 位

会 社 名 ユニソルホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 古里 龍平
(コード：7128 東証プライム)
問合せ先 執行役員 管理本部 本部長 榊原 英之
(TEL. 06-6946-1600)

(開示事項の経過) 当社子会社による MT Food Systems (タイ) の 株式取得 (グループ化) 完了に関するお知らせ

当社は、2025年8月8日付「当社子会社による MT Food Systems (タイ) の株式取得 (グループ化) に関するお知らせ」にて公表しておりました、当社の連結子会社であるユニソル株式会社 (以下、ユニソル) およびユニソル子会社による、MT Food Systems Co., LTD. (タイ、以下、MTFS 社) の株式取得につきまして、この度取得が完了しましたのでお知らせいたします。

記

1. 異動したグループ会社 (MT Food Systems Co., LTD.) の概要

(1)名称	MT Food Systems Co., LTD. (https://mtfs.co.th/)
(2)所在地	137 Inthrawat Rd., Bang Ramad, Taling Chan, Bangkok 10170
(3)代表者	Mr. Chej Mektaveekul
(4)事業内容	食品機械輸入販売、食品加工セクターのオートメーション機械の トータルソリューション提供、機械のアフターメンテナンス
(5)資本金	THB10,000,000
(6)設立年月日	2012年2月28日
(7)従業員数	55名

2. 株式取得日・取得価額等

(1)株式取得日	2026年2月24日
(2)取得株式数	52,000株 (発行済株式数の52%)
(3)取得価額	2,183百万円 (アドバイザー費用等を含む概算)

3. 今後の見通し

本株式取得により、MTFS 社は 2026 年第 1 四半期より当社の連結子会社となります。当社の業績に及ぼす影響については、2026 年 2 月 13 日に公表しました 2026 年 12 月期の業績予想に織り込み済みです。今後、公表すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以上

■参考：株式取得の理由

当社グループは、機械・工具、建設資材、建設機械、IoTソリューションの4セグメントにおいて事業を展開しておりますが、中でも最も収益規模の大きい機械・工具セグメントでは国内外のあらゆるジャンルの製造業に対し、産業機械、機器工具等を単に販売するだけに留まらず、エンジニアリング機能による自動化・省人化ソリューションサービスの提供等、リソースを活かした事業を幅広く展開しております。

中期経営計画「UNISOL」では、「EV関連」、「自動化・省人化」、「環境・省エネ」、「グローバル」、「食品関連」を中長期戦略5分野に定め、経営統合によるシナジーの追求を推し進めております。食品関連事業の推進のため、昨年1月、マルカ（現ユニソル）内に食品事業本部を新設し、その基本戦略のひとつとして、東南アジア市場での事業拡大を掲げております。

一方、MTFS社は、食品機械の輸入とそれらを用いた自動化システムの構築およびアフターメンテナンス事業を手掛ける企業で、タイおよびベトナムにおいて事業を展開しております。同社は他の現地企業にはない研究開発機能を有し、自動化ソリューションの提供に強みを持ち、タイの大手優良企業を中心とした現地食品加工メーカーを顧客として長年に亘る強い取引関係を構築しています。

東南アジア各国では、人口の増加や生活環境の変化等により、加工食品市場は成長を続けています。そのような成長市場において、タイは世界有数の加工食品輸出国であり、地元資本の他、日系を含む多くの食品加工メーカーが生産を行っていますが、人口増の鈍化や若者の製造業離れ等に起因する労働力不足と賃金高騰により、生産ラインの自動化による省人化ニーズが急速に高まりつつあります。

当社グループの東南アジア食品関連事業においては、人員の拡充や支援体制の構築などによる組織強化と共に、食品加工ラインの自動化ソリューション機能の強化を主要な施策と定めており、今回のMTFS社のグループ化により、複数の機械を組み込んだトータル的な自動化システムの提供が可能となります。これにより、日系大手食品メーカーや地場の中堅食品加工メーカー等の新たなマーケットの開拓を積極的に進めてまいります。

MTFS社においては、ユニソルを通じて優れた技術力を持つ日本の食品機械メーカーの採用が期待でき、新たな自動化技術の開発などによって、既存の優良顧客に対して更なる事業の拡大を図ると共に、他の東南アジア各国への進出を目指すこととなります。

【調印式の様子（写真左：MTFS社 Mektaveekul 社長、右：当社飯田会長）】

